

# 公益財団法人 住友電工グループ社会貢献基金 事業報告書

(自2018年4月1日至2019年3月31日)

## 1. 事業の概要

### (1) 2018年度の事業概況

第10期の2018年度は、住友電気工業株式会社から寄付金182,660千円余(カフェテリアプランを通じた寄付金660千円余を含む)の寄付を受け、事業として大学講座寄付9件、実施金額108,000千円と、奨学金支給182名、実施金額40,902千円余、学術・研究助成29件、実施金額35,700千円の、総額184,602千円余の助成事業を実施しました。

		実施金額
(イ) 大学講座寄付	9件	108,000千円
(ロ) 奨学金支給	182名	40,902千円余
(ハ) 学術・研究助成	29件	35,700千円
合 計		184,602千円余

### (2) 2018年度収支決算

事業活動収支は、収入面では、寄付金収入として住友電気工業株式会社から182,660千円余(カフェテリアプランを通じた寄付金660千円余を含む)の寄付を受けました。これに基本財産運用収入18,793千円余を加え、収入合計は予算対比659千円余増の201,453千円余となりました。

一方、支出面では、事業費支出はほぼ当初計画通りに実施しましたが、国内学生向け奨学金において、奨学生が当初計画した20名から5名減となったこと、海外奨学金の為替変動による支出減などから、予算対比2,097千円余減の185,202千円余となりました。管理費支出は、旅費交通費が当初計画に比べ減少したことなどから、管理費合計では予算対比864千円余減の16,895千円余となり、事業活動支出合計は予算対比2,961千円余減の202,098千円余となりました。投資活動収支及び財務活動収支については、今年度も国債を購入しておりませんので投資有価証券取得支出はございません。

以上の結果、当期収支差額は644千円余の赤字となり、前期繰越収支差額11,078千円余から差し引いた10,433千円余を次期に繰り越しました。

指定正味財産増減計算は、今期、基本財産の増減はなく、期末の指定正味財産は2,000,000千円で変動ございません。

(3) 2018年度事業

2018年3月19日開催の第44回理事会で決議・承認された事業計画に基づいて、次の大学講座寄付、奨学金支給、学術・研究助成を実施しました。

(イ) 大学講座寄付

エネルギー・新素材・情報技術（AI、IoT、ビッグデータ活用）・バイオテクノロジー・医療をはじめとする最新テクノロジー探求、地球温暖化・環境保全等現代の諸問題解決にむけた研究、ものづくりや起業家（アントレプレナー）をはじめとした次世代を担う人材の育成に取り組む、産業社会の発展に資する優れた大学講座に対し寄付を行うもので、継続案件8件に加え、新規の大学講座1件を選考し、合計9件、総額108,000千円の寄付を行いました。

大学名	講座名	金額（千円）
京都大学 工学研究科光・電子理工学教育研究センター	工学の高度人材に対し、科学技術アントレプレナー育成のための実践的教育	10,000
電気通信大学	IT融合とビッグデータ利活用イノベーション人材（データアントレプレナー）育成講座	8,000
東京大学 産学連携本部	実践的若手アントレプレナーの育成、教育	2,000
広島大学 大学院医歯薬保健学研究院	小胞体マイクロフラグメント解析による疾患病態の理解と臨床応用	20,000
北海道大学 大学院医学研究科	糖鎖生物学的アプローチによる各種疾患の病態解明とその臨床応用	18,000
山形大学	アジアの水・食・健康リスク講座	15,000
神戸大学 バイオシグナル総合研究センター	肝転移の早期診断が可能な新規がんバイオマーカー開発講座	15,000
筑波大学 生命環境系	ダークマター微生物資源利用・生物化学工学講座	5,000
愛媛大学（※） 大学院理工学研究科	生態学的アプローチによる東南アジアの蚊媒介感染症の制御	15,000
合 計		108,000

（※）新規案件

## (ロ) 奨学金支給

日本で就学する外国人留学生、国内学生及び海外の大学に在学する現地学生のうち、学業並びに他の分野でも模範となるよう研鑽に努め、専門分野のみならず幅広い知識と見識を求め、大学・大学院においては科学技術分野を専攻する学生を対象として、2018年度は、選考の結果、下記の奨学生に対し、奨学金を支給しました。

国内大学の 外国人留学生 (10万円/月)	奨学生	実施額(千円)	実施時期		
	継続 9名 東京大学1、京都大学1、大阪大学1、 東北大学1、名古屋大学1、一橋大学1、 東京工業大学1、慶應義塾大学1、 早稲田大学1	10,800	2018年4月～ 2019年3月		
	新規 9名 東京大学1、京都大学1、大阪大学1、 東北大学1、名古屋大学1、一橋大学1、 東京工業大学1、慶應義塾大学1、 早稲田大学1	10,800	2018年4月～ 2019年3月		
	計 18名	21,600			
国内大学の 国内学生 (3万円/月)	継続 19名 北海道大学1、山形大学1、東北大学1、 筑波大学1、東京大学1、東京工業大学1、 静岡大学1、早稲田大学1、慶應義塾大学1、 東京理科大学1、京都大学1、大阪大学1、 神戸大学1、名古屋大学1、広島大学1、 九州大学1、関西大学1、同志社大学1、 立命館大学1	6,840	2018年4月～ 2019年3月		
	新規 15名 東京大学1、東京工業大学1、静岡大学1、 早稲田大学1、慶應義塾大学1、東京理科大学1、 京都大学1、大阪大学1、神戸大学1、 名古屋大学1、広島大学1、九州大学1、 関西大学1、同志社大学1、立命館大学1	5,400	2018年4月～ 2019年3月		
	計 34名	12,240			
海外大学の 現地学生 (約5千円/月)	中国	蘇州大学	20名	約1,048	2019年2月
		中山大学	10名	約509	2019年3月
		武漢理工大学	10名	約497	2018年9月
		上海外国語大学	10名	約505	2018年11月
	タイ	泰日工業大学	20名	約1,152	2018年8月
		キングモンクット 工科大学	20名	約1,229	2018年11月
	ベトナム	ハノイ工科大学	20名	約997	2019年3月
	メキシコ	アグアスカリエンテス 自治大学	10名	約563	2019年3月
		アグアスカリエンテス 工科大学	10名	約563	2019年3月
	計	130名	約7,062		
合計	182名	約40,902			

(ハ) 学術・研究助成

自然科学や社会科学の先進的、独創的な研究、資源・エネルギーの確保、地球環境保護、世界人口の増加と水食料不足、長寿高齢化社会の到来、経済格差の拡大等、現代の重要課題の解決に向けたテーマを対象としています。

特に新素材開発、情報技術（AI、IoT、ビッグデータ活用）、ライフサイエンスをはじめとした産業のイノベーションが期待できる研究や、持続可能社会、循環型社会、省資源社会、超高度情報化社会の実現、長寿高齢化・介護社会の到来、経済のグローバル化などの社会ニーズに対応する研究に対し助成するもので、2018年度は、応募総数185件の中から選考の結果、29件、総額35,700千円の助成を行いました。

(所属 50 音順、敬称略、単位：千円)

氏名	所属	職位	テーマ	助成金額
近藤 誠	大阪大学	准教授	運動による抗うつ効果の分子機序に着目したうつ病の新規治療薬開発	1,150
櫻井 文教	大阪大学	准教授	血液凝固因子遺伝子の胎盤特異的な導入・発現による血友病胎児の治療に関する研究	1,600
劔 隼人	大阪大学	准教授	原子レベルで精密に組み上げるナノスケール分子磁性材料の開発	1,050
坪井 泰之	大阪市立大学	教授	量子の世界に足を踏み入れた革新的光マニピュレータシステムの開発	1,200
細越 裕子	大阪府立大学	教授	有機分子のπ電子スピンをを用いた高機能マルチフェロイクス材料の開発	1,200
川崎 慎司	岡山大学	准教授	単層型銅酸化物高温超伝導体における電荷密度波・擬ギャップ・超伝導の起源解明	1,000
安田 充	関西学院大学	研究特別 任期制助教	ナノ薄膜干渉基板を用いたマルチカラー蛍光増強イメージング技術の開発	1,250
小林 芳成	岐阜大学	助教	レーザー点火におけるサードローブ形成・消炎メカニズムの解明とその制御手法の確立	1,000
藤森 真一郎	京都大学	准教授	食料廃棄物の削減策の環境負荷物質排出量及び食料安全保障への影響に関する研究	600
森本 大智	京都大学	助教	筋萎縮性側索硬化症原因タンパク質SOD1のアミロイド形成機序の解明	1,700
山田 泉	京都大学	特定助教	水電解質を使用したナトリウム二次電池に関する基礎研究	1,200
今田 早紀	京都工芸繊維大学	准教授	Ti添加AINの異常バンドギャップ狭小機構の解明と可視光光電変換材料としての最適化研究	700
本田 晴香	熊本高等専門学校	助教	魚類培養細胞スフェロイドの基礎特性評価とそれを用いた水質評価試験への応用	850
中田 憲男	埼玉大学	助教	配位重合法に立脚した代替ジェット燃料の革新的合成法の開発	1,000
池上 啓太	山陽小野田市立山口東京理科大学	准教授	吸着点自己増殖型新規二酸化炭素吸着剤の開発	1,200
根岸 淳	信州大学	助教	真空加圧含浸法を用いた細胞含有コラーゲン材料の作製と脂肪再生機能解析	1,150
佐藤 正寛	東京大学	助教	多階層モデリングによる高分子コンポジット材料の創成	1,650
石毛 亮平	東京工業大学	助教	偏光多角入射分解赤外分光 (pMAIRS) 法に基づく高分子薄膜の三次元分子配向解析法の開発	1,200
吹留 博一	東北大学	准教授	動作しているデバイスの埋もれた層の電子状態観察法の確立と超高速デバイスへの応用	1,200
森口 茂樹	東北大学	講師	KATPチャネルの認知・精神機能調節における病態生理学的役割の解明	1,450
加藤 正史	名古屋工業大学	准教授	キャリア寿命分布評価を利用したGaN縦型バイポーラデバイスの高性能化	1,400
遠藤 求	奈良先端科学技術大学院大学	教授	食料廃棄物の低減による温室効果ガスの排出抑制を目的とする効率的な栽培制御技術の開発	1,400
寺澤 大樹	兵庫医科大学	助教	高移動度グラフェンにおける希ガス吸着によるスピンホール効果実現	1,600
千坂 光陽	弘前大学	准教授	ソケミカル合成を利用したチタン系燃料電池正極触媒の高性能化	1,600
山尾 僚	弘前大学	助教	植物の競争応答を利用した水耕栽培における生産性向上技術の開発	1,000
大山 陽介	広島大学	教授	蛍光性色素の電子・電荷移動特性に基づいた水分検出・定量・可視化蛍光分析法の創成	1,200
角家 健	北海道大学	特任講師	細胞接着を介した軸索再生メカニズムの解明	1,400
山崎 淳平	北海道大学	助教	TET2によるエンハンサー特異的DNA脱メチル化機構の解明	1,150
並河 英紀	山形大学	教授	アルツハイマー病原因物質アミロイドβ線維の形成に対する非平衡分子科学的解明	1,600
計				35,700

2. 役員・評議員（2019年3月31日現在）

(50音順)

役名	氏名	主たる職業
理事長	井上 治	住友電気工業株式会社 社長
常務理事	賀須井 良有	住友電気工業株式会社 専務取締役
理事	川井 文義	住友電装株式会社 代表取締役 執行役員社長
	西村 義明	住友理工株式会社 取締役会長
	松澤 佑次	一般財団法人住友病院 院長
	吉川 弘之	国立研究開発法人科学技術振興機構 特別顧問
監事	高坂 敬三	色川法律事務所 弁護士
	谷 信	住友電気工業株式会社 専務取締役
評議員	小畑 英明	日新電機株式会社 代表取締役 会長
	坂崎 全男	住友電設株式会社 代表取締役社長
	新宮 壽人	株式会社テクノアソシエ 顧問
	田中 茂	住友電気工業株式会社 元顧問
	西本 清一	公益財団法人京都高度技術研究所 理事長 地方独立行政法人京都市産業技術研究所 理事長
	松本 正義	住友電気工業株式会社 取締役会長
	三野 哲治	住友ゴム工業株式会社 相談役
	村田 治	関西学院大学 学長

### 3. 主要な事業経過

2018年	5月28日	第45回理事会開催（書面決議） <ul style="list-style-type: none"><li>・第9期定時評議員会招集の件</li><li>・第9期定時評議員会付議事項の件</li></ul>
	6月7日	第46回理事会開催 <ul style="list-style-type: none"><li>・2017年度（第9期）事業報告及び計算書類等承認の件</li></ul> 第9期定時評議員会開催 <ul style="list-style-type: none"><li>・理事2名選任の件</li><li>・評議員1名選任の件</li><li>・監事1名選任の件</li></ul> 第47回理事会開催 <ul style="list-style-type: none"><li>・役付役員選任の件</li><li>・2018年度事業（奨学金支給）実施の件</li><li>・2018年度選考委員選任の件</li></ul>
	6月22日	第9期臨時評議員会開催（書面決議） <ul style="list-style-type: none"><li>・2017年度（第9期）事業報告及び計算書類等承認の件</li></ul>
	7月3日	第1回選考委員会開催 <ul style="list-style-type: none"><li>・申請書類閲覧及び選考方法確認の件</li></ul>
	9月19日	第2回選考委員会開催 <ul style="list-style-type: none"><li>・2018年度大学講座寄付先選考の件</li><li>・2018年度学術・研究助成先選考の件</li></ul>
	10月17日	第48回理事会開催 <ul style="list-style-type: none"><li>・2018年度 大学講座寄付の対象者並びに寄付金額決定の件</li><li>・2018年度 学術・研究助成の対象者並びに助成金額決定の件</li><li>・2018年度 海外奨学金の新規校追加の件</li></ul>
2019年	3月18日	第49回理事会 <ul style="list-style-type: none"><li>・2019年度事業計画及び同収支予算承認の件</li><li>・中期事業計画（2019年度～2023年度）承認の件</li><li>・2019年度事業（奨学金支給）実施の件</li><li>・「資産運用管理基準」改訂の件</li></ul>
	5月31日	第50回理事会開催（書面決議） <ul style="list-style-type: none"><li>・第10期定時評議員会招集の件</li><li>・第10期定時評議員会付議事項の件</li></ul>